



姿勢を正していただきます

日本家屋でうす茶を味わう

ゆづり葉茶会

5月3日に行われた「ゆづり葉茶会」は、去年に引き続き小雨の降る中での開催となりました。今年は、伊藤左千夫生家と資料館の改修工事が終了し、同日リニューアルオープン。お茶を好む多くの方が、唯真閣、生家へと足を運びうす茶を堪能しました。生家では、立礼^{りゅうれい}という椅子に腰を掛けてのお点前が披露され、出席者の多くは、畳の上で正座して行われるお点前をイメージするため、この独特なスタイルに驚きを隠せないようでした。

また、伊藤左千夫が残した作品や写真が展示されている資料館館内は、改修により山武杉が多く使われ、心地よい杉の香りが漂っていました。

おいしいイチゴをありがとう

鳴浜小全校イチゴ狩り

5月8日、鳴浜小学校全校児童245人によるイチゴ狩りが、下横地にある小山ファームで行われました。この行事は、成東名物のイチゴ狩りを通し、農業や地域への感心を高め、食育の一環とするため、3年前から行われています。「児童たちはこの日を楽しみにしていました、登校した児童は満面に笑みを浮かべ、いつもより大きな声であいさつしていました」と教頭先生。ハウス内では、新1年生も高学年のお兄ちゃんやお姉ちゃんと仲良くイチゴ狩りを楽しんでいました。

また、鳴浜小学校の他にも、南郷小学校や緑海小学校などの児童を招待している、小山ファーム代表の小山和典さんは、「青少年相談員を23年しています。子どもたちに顔を覚えてもらいたくて始めました。

子どもが好きなので、ふれあうこと、そして新鮮で甘いイチゴ本来の味をわかってもらうことが目的です。」と話していました。



ねえねえ見て！こんなに食べちゃった



やったやったー！！

よくがんばりました

大平保育所春の運動会

5月9日、大平保育所(園児82人)で、春の運動会が行われました。大平保育所の運動会は、入園して間もない子どもたちが早くお兄ちゃんやお姉ちゃんたちと仲良く、元気に楽しんでほしいと、毎年この時期に行われています。

フラフープ&ボール取り競争では、男の子と女の子に別れて対戦。1回戦は、なんと15対15で引き分け、2回戦は20対10で男の子が勝利し、大喜び。この他にも、リレーやボール運びなど、転んでも泣いても、みんな最後までがんばりました。